

石巻感染症情報



2025年感染症発生動向調査より 第5週（2025年1月27日～2025年2月2日）
宮城県石巻保健所 疾病対策班 電話:0225-95-1430 発行日: 2025年2月6日

* 石巻保健所の感染症発生状況 *

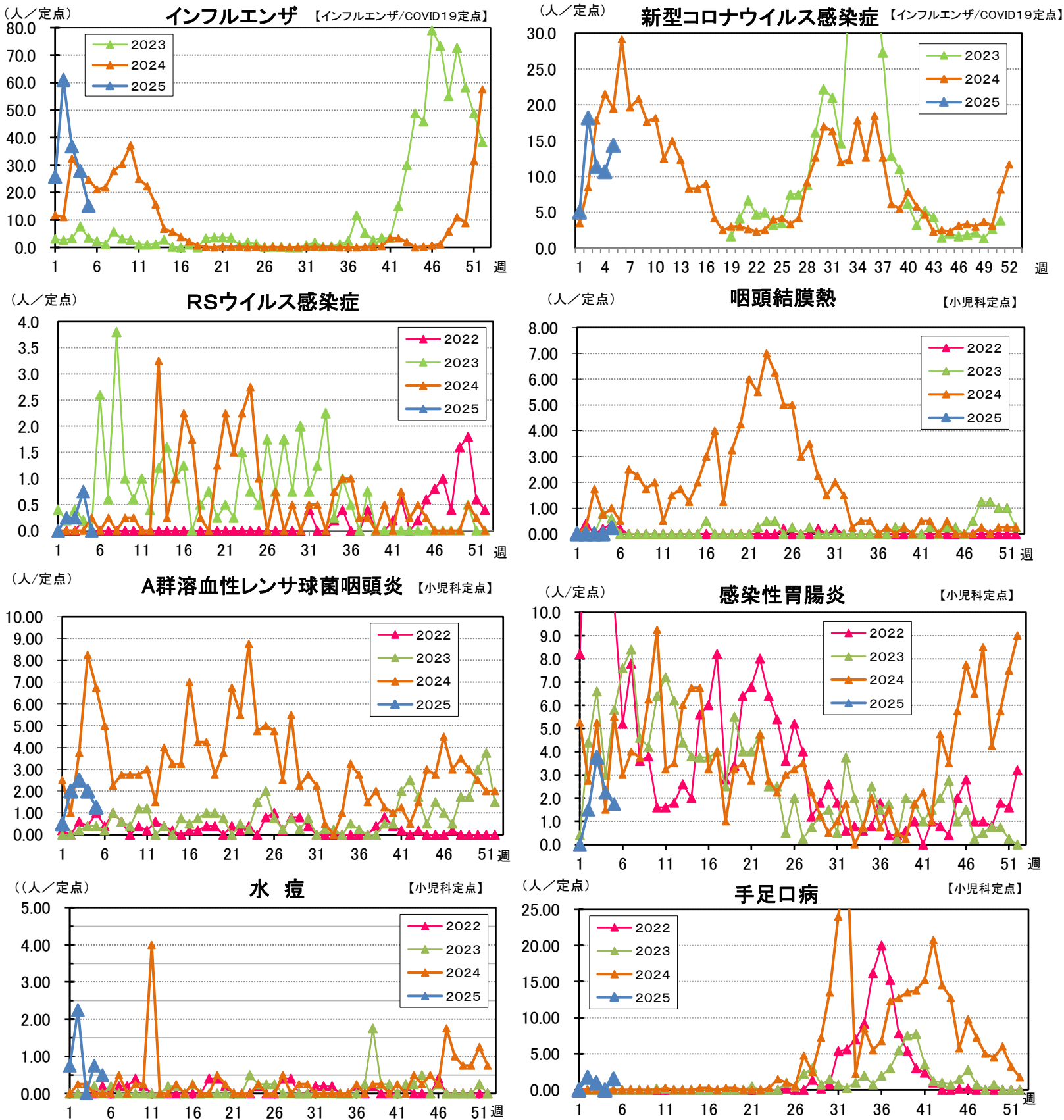
【全数報告疾患報告数】

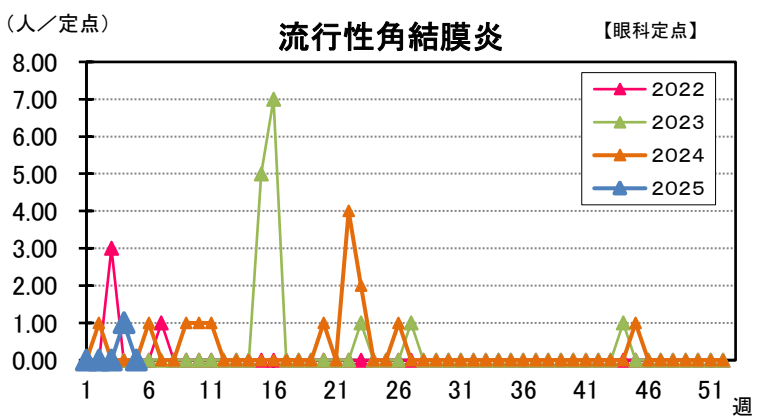
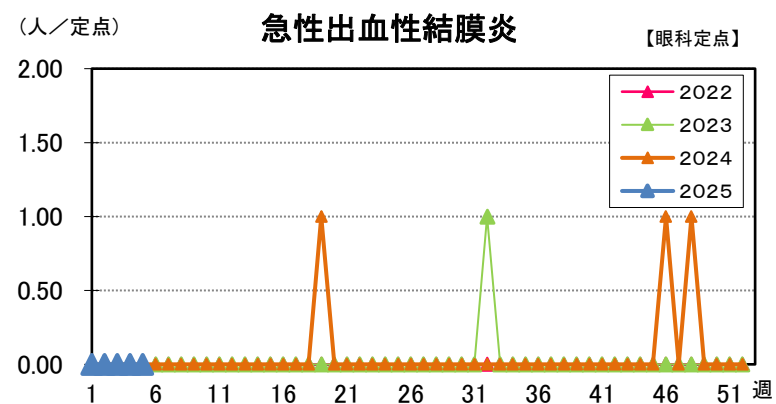
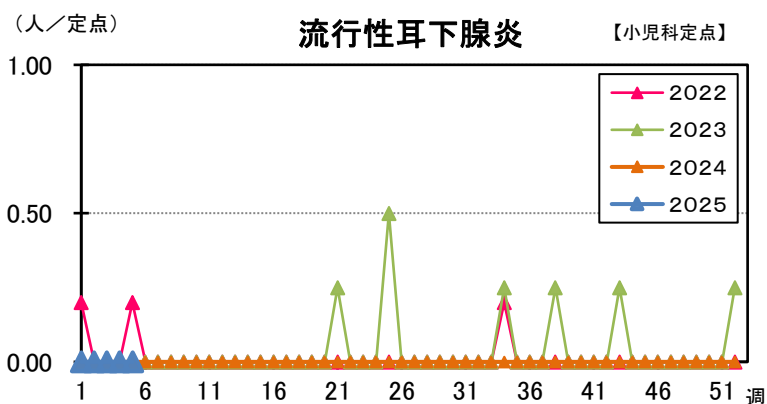
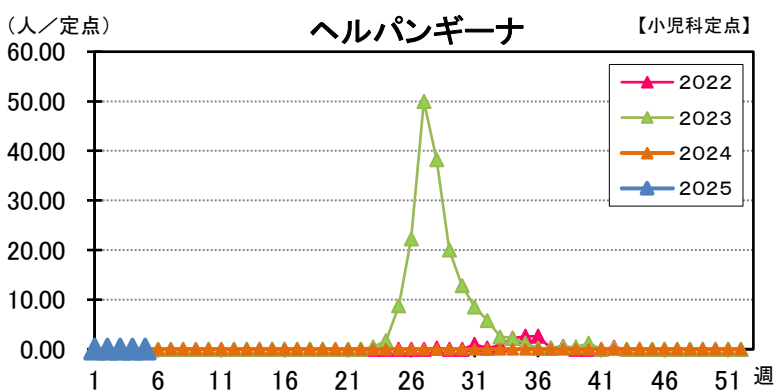
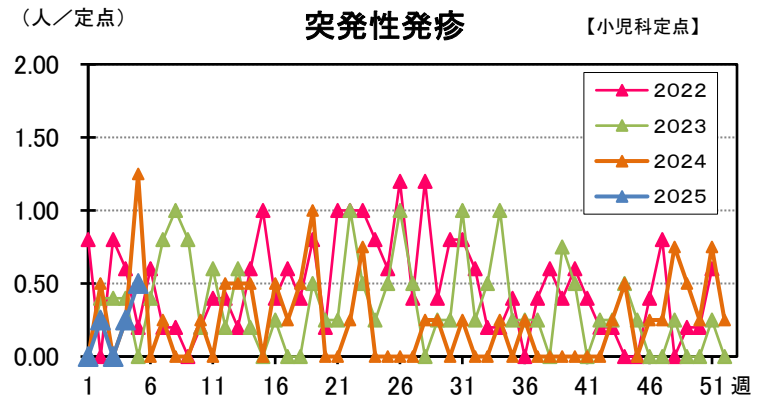
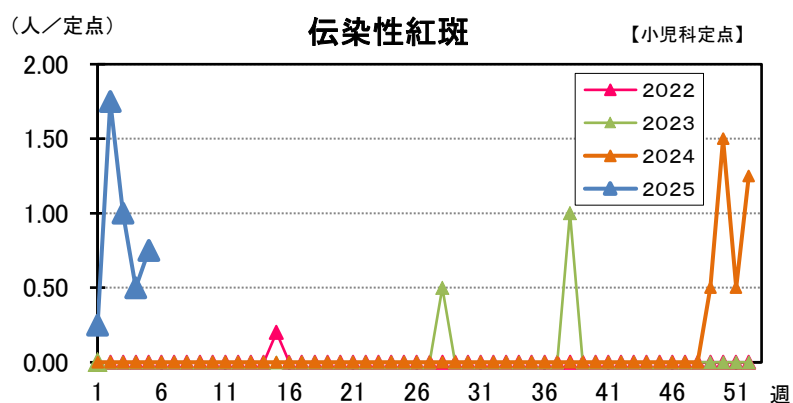
- ・1類感染症: 報告なし
- ・2類感染症: 報告なし
- ・3類感染症: 報告なし
- ・4類感染症: 報告なし
- ・5類感染症: 報告なし
- ・新型インフルエンザ等感染症: 報告なし

【警報・注意報・終息について】

警報継続中: インフルエンザ

* 石巻保健所感染症サーベイランス * 直近4年分の管内1定点医療機関当たりの報告人数





* 今週の感染症トピックス:

【保健環境センターからのコメント】

【インフルエンザ】

定点医療機関当たりの患者報告数が3週連続して減少し、石巻を除く5管内で警報レベルを下回りました。入院例は年初に100例を超えていましたが4例に減少しました。流行のピークを過ぎた可能性があります。今後、インフルエンザウイルスAH1pdm09に代わって、B型インフルエンザウイルスが流行すること考えられますので、今後の動向を注視しましょう。

【新型コロナウイルス感染症】

定点医療機関当たりの患者報告数は、横ばいで推移していますが、依然、高い水準を保っています。引き続き、基本的な感染対策を徹底しましょう。

【石巻保健所からのコメント】

【インフルエンザ】

3週連続で患者報告数が減少し、社会福祉施設や教育施設における集団発生等の報告も減少してきています。しかし、警報レベルの発生は継続されています。

【新型コロナウイルス感染症】

2週ぶりに患者報告数が増加しました。石巻は県内の他圏域より定点医療機関当たりの患者報告数が多くなっており、今後の動向が気になるところです。

【伝染性紅斑】

別名リンゴ病といわれる小児に多い流行性の発疹性の感染症です。仙台市では年明け第2週から報告数が増え警報レベルを継続中です。感染したことのない女性が妊娠中に感染した場合、胎児にも感染し、胎児水腫などの重篤な状態や、流産のリスクとなる可能性があります。石巻でも2024年末から患者報告が続いており、今後の動向を注視しましょう。

いずれの感染症も、換気、手洗いやマスクの着用、咳エチケットの実施など基本的な感染対策を行いましょう。

宮城県(全域)、全国の発生動向につきましては、下記のホームページで御覧になれます。

宮城県⇒宮城県結核・感染症情報センター <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

全国⇒厚生労働省／国立感染症研究所感染症情報センター <https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

